

5/3 五七集

米軍勝つまで攻撃続ける

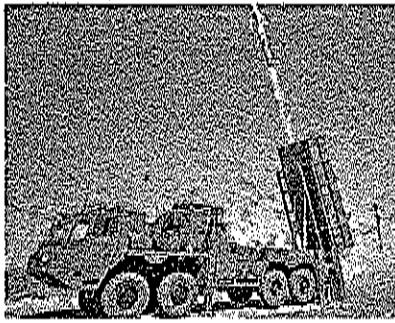
日本が武力行使を受けた場合である個別的自衛権の場合、自衛隊の武力行使は「必要最小限度の暴力行使」に限られます。【必要最小限度】の意味は、日本に侵攻した他の国の中隊を「日本の領土、領海、領空の外に排除する」そのための「必要最小限度の実力行使」とことじです。だ

かの「相手の攻撃」を「日本の領域から除外」する「最小限度」を明確な基準で示せよ。集団的自衛権行使の「要件」として、「存立危機事態」とは、日本と密接な関係性で攻撃するのは許されない点が問題の核心である。何が「必要とされた」かたのじゆ。

では黒田の軍事権の行使として敵基地攻撃を行ったのである。

日本共産党の「憲法改正は
國の参院予算委員会
で、集団的自衛権行使における
「必要最小限度」をめぐら
りて定義するのか」畠田文雄
首相にただしました。畠田首
相は「個別具体的に判断す

12式地对空导弹 (红旗-12型)



する。ひの危険な状態を排除する
ために集団的自衛権の行使
は終つたのである。

しかし、それがいつものよ
うな場合なのかを明確に定義で
きならないのです。

したがて米国（米国）の
攻撃が続く限り、集団的自衛
権の行使が続いていることにな
ればやど。//カイル議論は米
国が勝利するまで続いている
ようである。

概要、改訂三回目（新規）
は2010-15年の安保法制審
議のなかで、集団的自衛権行
使についての「必要最小限
な基準による法的規制ができ
る」と規定が付いたのは困難
だ」と述べた（共産
党の井上哲士議員への答
弁）。まさに権力に対し明確
な基準による法的規制ができる
のである。

「わざわざおいで頂いた便を経て
わざわざおひる」を贈りてた
だしほじた。

豊田頼和は「あへんの頃は
で泣なこ」の歌謡をみせつた
が中止は詰れず。山添由は
「必要最小限度の薬草は金へ
明ひかこなつてじなこ」「ひ
まつ、やうてみなさればわか
ひなこ。何の歎止めわなこじ
等じこ」と狂歌しきした。

米軍が勝つあと、無闇隊が
米軍と「恩仇」の形で一体
化し、戦争をひじめても続け
た。それがのが豊田頼和の
権のものでの敵基地攻撃で
す。

向の歯斤めもない

伊はおで置（米國）は攻（アタカマ）
伊はおで置（米國）は文（アメリカ）武方（アーミー）
政敵（アドバッティ）によつて、日本の國民の
「生命、自由及び幸福追求の 小限度」だと発言して、主
権利が根底から覆される明白
な危険」が発生する」とい
す。この危険な状態を排除す
ることで集団的自衛権の行使
的权利を説明した答弁で
、豊田眞希は第45回元首相の發
言について、「我が國の基本
的な考え方を説明した答弁で

「アスコカが戦争に勝つか、
今はゾンビも魔力ねらうやつだ
のとじぬあや武力を使を繰り
ぬじるわいひそ」 木賊ついた

が終つたのである。これがひのむか
いにねが、それがひのむか
な場合をいかで明確に定義す
きものである。

だしました。
豊田經理が「やつらの脅迫
ではなく」の眞面目な話でした
が田崎は詰れず。田添田は

伊はあだ田（木村）は攻撃によって、日本は國の攻撃によつて、日本は國の攻撃を排除するための必要性を「生命、自由及び幸福追求の小限度」だと発言していく。権利が根底から變される明日です。

「アメニカが戦争に勝つか、
三澤氏は豊田實相（おとこ）も
何の歯口も無い